

令和7年度使用教科用図書調査専門委員 調査研究報告書 観点・着眼点（ 種目名 保健体育 ）

観 点		着 眼 点
1	学習指導要領との関連	個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにするための工夫・配慮の程度はどうか。
		健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養うための工夫・配慮の程度はどうか。
		生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養うための工夫・配慮の程度はどうか。
2	「コンパスぷらん（第4期名古屋市教育振興基本計画）」との関連	「自分に合ったペースや方法で学ぶ」ことができるような工夫・配慮の程度はどうか。
		「多様な人と学び合う」ための工夫・配慮の程度はどうか。
		「夢中で探究する」ための工夫・配慮の程度はどうか。
3 内 容	(1) 内容の選択	人権の尊重や教育の政治的中立に関する配慮の程度はどうか。
		自他の健康に関心を持ちその課題を発見・解決したり、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有したりする活動に取り組みやすい内容の選択についての程度はどうか。
	(2) 内容の程度	内容が、生徒の発達段階に即したものとなっているか。また、興味・関心をもって学ぶことができるような話題や題材の創意工夫の程度とともに、補充的、発展的な学習内容の適切さはどうか。
	(3) 内容の構成	内容の系統的・発展的な構成についての程度はどうか。また、各内容の分量についての適切さはどうか。
4	タブレット端末の活用	タブレット端末を活用して学習の効果を高めるための工夫の程度はどうか。
5	表記・表現及び使用上の便宜等	統計・資料等の利用しやすさの程度はどうか。また、本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表等の関連や目次・索引・注・凡例・諸表・資料等の適切さはどうか。
6	印刷・造本等	「ユニバーサルデザイン化の観点から印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等」、「造本の堅ろうさや体裁」、「再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮」など印刷造本等の工夫の程度はどうか。

令和7年度使用教科用図書 調査専門委員会 調査研究報告書（種目名 保健体育）

観点	発行者		東京書籍		人日本図書		人修館		Gakken	
	評価		評価		評価		評価		評価	
1 学習指導要領との関連			心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育むために、課題解決的な活動を通して、主体的に考えられるよう工夫されている。		心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育むために、主体的に考えたり、話し合ったりしながら学びを深められるよう工夫されている。		心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育むために、3つの資質・能力がバランスよく育まれるよう工夫されている。		心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育むために、ウェルビーイングを重視し、自ら学び、考える力を育てるよう工夫されている。	
			心身の健康の保持増進を実践する力を高めるために、命や健康を守るためのスキルの習得や、学習意欲の向上を図ることができるよう工夫されている。		心身の健康の保持増進を実践する力を高めるために、興味・関心をもたせたり、知識を確実に定着させたりするよう工夫されている。		心身の健康の保持増進を実践する力を高めるために、生徒同士がかわり合う中で、課題解決の方法を考えさせるよう工夫されている。		心身の健康の保持増進を実践する力を高めるために、課題を解決する学習や協働的な学習を通して、実践力の向上を図ることができるよう工夫されている。	
			ヘルスプロモーションに対する考えをまとめるなど、習得した知識及び技能を用いて思考を深める構成になっており、明るく豊かな生活を営む態度を養うための工夫がされている。		〇 OTC医薬品の活用とセルフメディケーションのつながりを考えるなど、習得した知識及び技能を用いて思考を深める構成になっており、明るく豊かな生活を営む態度を養うための十分な工夫がされている。		感染症から健康・安全を守るための行動選択について考えるなど、習得した知識及び技能を用いて思考する構成になっており、明るく豊かな生活を営む態度を養うための工夫がされている。		がん治療やがん患者との共生に対する考えをまとめるなど、習得した知識及び技能を用いて思考する構成になっており、明るく豊かな生活を営む態度を養うための工夫がされている。	
2 「コンパス ぶらん（第4期名古屋市教育振興基本計画）」との関連			学習の見通しができるように「章の扉」で学習内容の概要をつかむための工夫がなされている。また、「章末問題」は二次コードを読み込むことで1単位時間ごとの一問一答問題に取り組むことができ、自分に合ったペースで学習を進めることができるよう工夫されている。		各単元の章末資料には、学習内容から発展する様々なトピックが掲載されている。自分の興味に合わせた発展的な学習ができるよう工夫されている。		〇 授業始めに「きょうの学習」で学習内容を確認できるようにしており、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されている。また二次コードを読み込むことで「保健クイズトライ」に取り組むことができ、自分のペースで学ぶための工夫がよくなされている。		学習内容に関係した資料を「章の扉」として掲載することで、学習の見通しをもてるよう工夫されている。また「章の扉」には、自分の学習したいことを表現することができる記述欄が設けられている。	
			学習の流れに沿って、主体的に対話的な深い学びを促すために、「活用する」「広げる」の場面が設定されている。「運動やスポーツの多様な楽しみ方」では、ICT機器を活用したデジタルコンテンツによって考えを共有しやすくしており、学び合うための工夫が十分なされている。		学習の中心となる、主体的・対話的な活動を促すために「話し合ってみよう」などの場面が設定されている。「運動やスポーツの多様な楽しみ方」では、話し合うための視点や資料は提示されているが、資料がおおまかなため、学び合うための工夫は十分でない。		意見を出しあったり、グループで話しあったりする場面や発表する場面が設定されている。「運動やスポーツの多様な楽しみ方」では、「課題をつかむ」場面が設定されており、自分の意見を伝えたり、仲間の考えを聞いたりする展開はあるが、学び合うための工夫は十分でない。		「エクササイズ 課題の解決」として、対話による学習場面が設定されている。正解が一つに定まらないような課題が提示され、課題について仲間と考え、話し合い、よりよい解決に向かうための学び合う工夫がなされている。	
			〇 学んだ知識を活用してさらに探究することができるように「活用する」「広げる」の場面が設定されている。「犯罪被害の防止」では、実感を伴いながら、学習課題を探究できるデジタルコンテンツが実装されており、夢中で探究するための工夫が優れている。		学習したことを整理し、さらに探究することができるように「活用して深めよう」の場面が設定されている。「犯罪被害の防止」では、探究するための課題提示はあるが、夢中で探究することにつながる工夫は十分でない。		学んだことを生かしてさらに探究することができるように「学習のまとめ」の場面が設定されている。「犯罪被害の防止」では、二次コードを読み込むことでワークシートが展開され、自分なりの答えを探究できるよう工夫されている。		学んだことを基にして探究することができるように「学びを生かす」や章末には「探究しようよ」の場面が設定されている。「犯罪被害の防止」では、探究するための事例が提示され、自分なりの答えを探究できるよう工夫されている。	
3 内容	(1) 内容の選択		〇 写真や挿絵の男女の人数等は、性別による偏りがないようによく配慮されている。また、左利きの人、障害のある人、外国にルーツがある人など、多様な人物が掲載され、多様性にも十分に配慮されている。		イラストなどは男女が同人数になるように配慮している。中学校で学ぶ漢字については、見開き初出の漢字に全てルビを付け、外国籍生徒に対する配慮がされている。		挿絵の生徒のイラストは、肌や髪の色を一律にすることなく、国籍の多様性が意識されている。また、性差を強調しないデザインの開服を着たキャラクターが掲載され、性の多様性への配慮もなされている。		イラストは、男女の比率、役割などに偏りなく表現しており、ジェンダーについての配慮がなされている。	
	(2) 内容の程度		自然災害・放射線等の章末資料が充実しており、学習内容として取り上げることで、より深く理解するための取組ができるよう配慮されている。		〇 がん教育についてなど、今日的な課題を取り上げることで、より深く理解するための取組ができるように、十分に工夫がされている。		環境による健康への影響について、気候変動や自然災害を取り上げるなど、身近な生活に目を向けることで、自主的な学習を進めることができるよう配慮されている。		アレルギーや性の多様性についてなど、今日的な課題を取り上げることで、より深く理解するための取り組みができるよう配慮されている。	
	(3) 内容の構成		授業の流れに沿って「課題の解決」の学習活動を設定することで、思考力・判断力・表現力等を育成できるよう配慮されている。「活用する」では、それまでに習得した知識及び技能を生かして、より深い学びができるよう考慮された内容になっている。		〇 課題を解決するために「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べよう」の活動を通して、深い学びが実現できるよう配慮されている。また、章末には「学びを活かそう」を設け、内容をより深く理解するための課題を示すことで、学びを広げたり深めたりできるよう考慮された内容になっている。		〇 気付きや思考を促すような導入「課題をつかむ」を設けることで、意欲的に取り組み、思考力・判断力・表現力等を育成できるよう配慮されている。「特集資料」（各章末）を設けることで、学習したことを広げたり深めたりできるよう、十分に工夫がされた内容になっている。		学習課題や保健体育科における「見方・考え方」を提示することで、自他の課題を明確にし、合理的な解決に向けて、考え判断できるよう配慮されている。「探究しようよ！」や脚注で発展的な学習内容を提示することで、深い学びにつながるよう考慮された内容になっている。	
4 タブレット端末の活用			各章の扉の目次部分に、小学校や高校の学習内容だけでなく道德との関連も示されている。また、見開きのページ内に、学習の流れとして「見つける」「課題の解決」「活用する」「広げる」と示されていることで、学習がスムーズに進められる構成になっている。		本編中の資料に加え、巻末資料も充実している。また、「活用して深めよう」や「学びを活かそう」が設けられており、各内容が系統的・発展的に構成されている。やってみよう・話し合ってみよう」「活用して深めよう」が分かりやすく示しており、主体的な学習が進められる構成になっている。		〇 「コラム」「事例」等でより深い知識を習得できるようにになっている。また、「特集資料」で、発展的な学習に取り組めるよう構成されている。「つかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」という1時間の流れが示されており、主体的な学習が進められる構成になっている。		各章の扉の目次部分に、小学校や高校の学習内容の関連が示されており、小学校で学習した事柄を思い出したり、中学校での内容が高校でどのように発展的に取り扱われるのか知ったりすることができる。そして、章末の「探究しようよ！」では、学習した内容を活かして補充的・発展的な学習に取り組めるように構成されており、主体的な学習が十分に進められる構成になっている。	
			他教科や別の単元で関連する内容のページやDマークが示されており、教科横断的で系統性のある学習を展開しやすい。		動画コンテンツや「まとめの問題」等のウェブコンテンツが提示されており、学習内容と関連付けて学ぶことができるよう工夫されている。		写真や資料が多く掲載されており、二次コードから動画コンテンツ、ワークシート、「保健クイズ」を使って学習できるようにになっている。		学習内容と関わりのある「章デジ」（デジタルコンテンツ）が位置づけられており、主体的に教材を選び、組み合わせながら学べるよう工夫されている。	
			統計・資料が学習の流れに即して配置されている。見開き1時間構成で、左側に本文、右側に資料、右下に二次コードと、レイアウトが統一されている。		見開きで左が本文、右が資料となっており、本文と資料を関連付けて学習しやすくなっている。本文の小見出しに関連資料が示されている。		現代的な健康課題に対応した特集資料が多数提示されている。本文内での難解な語句・表現には補足説明が記載されている。		単元名の前の導入的な問いや、1時間の最後の「学びを生かす」により、課題を発見し、協働しながら解決していく力が身に付くよう工夫されている。	
5 表記・表現及び使用上の便宜等			ユニバーサルデザインフォントが使用され、教育漢字以外の漢字には、振り仮名がついている。また、印刷の鮮明度は適切で、色覚特性にも適応している。ユニバーサルデザインの観点から、誰もが学習しやすい紙面構成、レイアウトとなっている。造本は堅牢で、3年間の使用に耐えられるようになっている。軽量の用紙を使用し、持ち運びの負担軽減に配慮されている。		カラーユニバーサルデザインが採用されている。ユニバーサルデザインフォントが使用され、教育漢字以外は、初出の語句に振り仮名がついている。本文と資料を分かりやすく区切ることで、本文に集中しやすくなっている。また、読みやすい位置での改行により、語句を理解しやすくなっている。造本は堅牢で、3年間の使用に耐えられるようになっている。3年間の使用に耐えられるようになっている。見開き構成に対応した造本となっている。		カラーユニバーサルデザインが採用されている。ユニバーサルデザインフォントが使用され、難読漢字、重要語句には振り仮名がついている。ユニバーサルデザインの観点から、イラストや写真の配置、デザインに配慮されている。本文の見出しは簡潔で統一された表現になっている。造本は堅牢で、軽量で、耐久性に優れた用紙を使用し、3年間の使用に耐えられるようになっている。SDGsの目標4のアイコンが表示されている。		本文には、ユニバーサルデザインフォントが使用されている。また、色数を減らすことで色覚特性に配慮し、判読性を高める工夫がされている。ユニバーサルデザインの観点から、グラフや図には、凡例を用いない方法で表示の工夫をしている。また、マークや配置、色の工夫がされている。造本は堅牢で、3年間の使用に耐えられるようになっている。目にやさしい色合いの用紙を使用し、環境にも配慮されている。	
6 印刷・造本等										

※ 着眼点ごとに、特に優れている教科書には評価の欄に○をつけています。

令和7年度使用教科用図書 調査専門委員会 調査研究報告書「各教科固有の追加調査事項」（種目名 保健体育）

事項	発行者		大日本図書		大修館		Gakken	
	評価	特徴	評価	特徴	評価	特徴	評価	特徴
現代的健康課題に関する内容を分かりやすく取り扱っているか		各学習項目に健康課題に関する発問を設け、興味関心を高める工夫がされいる。また、資料が掲載されており発問に対する自分の考えをもてるようになっている。		学習内容が見やすく配置され、本文と資料の関連が分かりやすい。章末の「学びを生かそう」では学んだ知識を基に自分の健康課題の把握や改善に取り組めるように工夫されている。	○	資料やコラムが多く、保健分野と体育理論の関連も分かりやすい。また、章末の特集資料には世間の関心が高い健康課題が掲載され探究的な学びができるようによく工夫されている。		各章、各学習内容の最初に掲載されている「学びを生かす」では、健康課題に対して自分の考えをもち、対話や探究を学習を通して解決できるように工夫されている。
他教科や体育分野、保健分野の関連が図られているか		『食生活と健康』において、2年理科『消化と吸収』、技術・家庭科『食生活と栄養』との関連が図られている。『運動やスポーツの安全な行い方』において、『調和のとれた生活』『傷害の発生要因』との関連が図られている。		『自然災害による傷害の防止』において、1年理科『火山と地震』、技術・家庭科『住居の機能と安全な住まい方』との関連が図られている。『運動やスポーツが心身や社会性におよぼす効果』において、『運動と健康』、『生活習慣病の予防』との関連が図られている。		『休養・睡眠と健康』において、『感染症と体の抵抗力』『快適で能率のよい環境』との関連が図られている。『体の発育・発達』において、2年理科『動物の体のつくりと働き』との関連が図られている。		『生殖機能の成熟』において、3年理科『生物の増え方』との関連が図られている。『傷害の防止』において、体育分野『水泳（水泳の事故防止）』、1年理科『津波の発生の仕組み』との関連が図られている。
心身の機能の発達と心の健康について課題を発見し、解決を目指す活動が行えるようになっているか		ストレスの対処方法として、リラクセーションの方法が巻末スキルブックに掲載されており、実習を通して課題解決を目指すことができるようになっている。		「ストレスの対処」や「心と体の関わり」について、章末資料を掲載して、詳しく説明し、課題解決を目指す活動が行えるように工夫されている。	○	「心と体のかかわりとストレス」について、ストレスの例と原因がイラストを使って分かりやすいレイアウトで掲載されている。また、実習としてリラクセーションの方法が掲載されており、体験的に課題解決を目指すようになっている。		「ウォームアップ」、「エクササイズ」、「学びを生かす」という順序で学ぶことができる。欲求不満やストレスへの対処において、課題の発見から解決まで順序よく取り組むことができる。

※ 事項ごとに、特に優れている教科書には評価の欄に○をつけています。